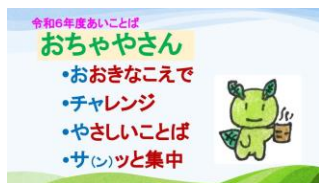


みどりの風



令和6年12月24日発行 No.15

校長 池田 誉

2学期よくがんばりました

12月に入ってから寒い日が多くなり、体調を崩す児童もいましたが、今日12月24日、80日間(高学年は宿泊体験学習を含めると81日)の2学期の終わりを迎えました。

運動会や学習発表会という大きな行事があった2学期。子どもたちは難しいことにもチャレンジし、練習を重ねてできるようになる達成感や、みんなで協力してひとつのことに向かっていく一体感を味わったことでしょう。また、日々の学習の中で、集中して学習に取り組んだり、お互いに考えを伝え合う力も伸びています。これらは、子どもたちが毎日少しずつの「チャレンジ」を積み重ねてきた成果と言えます。

2学期を終えて、「がんばれた」「自分は成長した」と児童自身が実感できることが何よりも大切です。さらに、ほめてもらうと「次はもっとがんばろう!」という意欲につながります。本日持ち帰った通知表には、一人一人のしっかり伸びた様子が表れています。がんばったところをたくさんほめてあげてください。そして、新しい年にはりきってスタートできるように、冬休みにご家庭でよい時間をたくさん過ごし、エネルギーを蓄えてほしいと思います。

専門家に学ぶ



11～12月は外部講師の方が各学年でいろいろな授業をしてくださいました。専門家の方に直接教えていただくことで、児童はより深く、楽しく学ぶことができました。

勝山学校給食共同調理場栄養教諭の佐倉先生が、それぞれの学級で「食に関する指導」をしてくださいました。低学年では、食べ物の栄養素の働きについて、わかりやすく教えていただきました。



高学年は環境学習として、真庭めぐりガーデンの方に来ていただき、みそを手作りする体験をしました。食べ物を手作りする事は環境にやさしく、食品ロスも減らせることを教えていただきました。



高学年は、岡山県警察の方に来ていただき、「薬物乱用防止教室」を行いました。ドラッグの恐怖から身を守るためには「自分には関係ないことと想わない」「友達に誘われても断る勇気を持つこと」「一人で悩まないで相談すること」が大切であることを教えていただきました。



中学年は「子ども防火管理者講習会」を受けました。真庭消防署の方が、火災が起こったらどうすればよいか、火事を防ぐにはどうすればよいかを教えてくださいました。学校の消火設備を見たり、水消火器で消火体験をしたりして、防火についてしっかり学びました。

保育園の友達と一緒に

11月29日(金)に1・2年生と保育園児が交流会をしました。1・2年生は、園児が楽しめるように、遊びの内容を考え、仕事を分担し、協力して準備に取り組みました。当日は、児童が園児にやさしくやり方を教えたり、上手にできたら拍手をしたりする姿がたくさん見られ、とても楽しい交流会になりました。



また、12月2日(月)には、3・4年生が保育園に出かけ、本の読み聞かせをしました。一人一人が園児に紹介したい本を選び、こつこつと練習していた3・4年生の3人。当日は少し緊張気味でしたが、一生懸命読むことができました。園児も熱心に聞いていました。

保育園との交流を通して、児童の成長した姿を見ることができました。

少人数のよさを生かす

日々、富原の子どもたちを見ていて感心することがたくさんあります。その一つは、1年生から6年生まで学年関係なく仲良くできることです。休み時間には、多くの児童がドッジボールやサッカー、遊具遊びなどをして遊んでいます。大きい子が小さい子を気遣って投げるボールの強さを加減したり、ボールを譲り合ったりするような優しい姿が見られます。

もう一つは、行事や集会など大勢が集まる場で、自分の思ったことを発表できる児童が多いことです。2学期の児童集会では、各学級の発表がありましたが、他の学年の児童がたくさん感想を発表しました。人前で進んで発言できる勇気や表現力もすばらしいですが、友達が話をきちんと聞いてくれるので、安心して発言できる雰囲気があるのではないかと感じます。

これらの姿は、この少人数の富原小学校だからこそ培われているのではないかと思います。大勢の人の中で鍛えられる経験も必要ですが、毎日、周りの人に大切にされ、自分のよさを実感できる「自己肯定感」をもつことは、将来にわたって元気に生活できる基礎となります。富原でも児童数の減少は大きな課題ですが、今の状況を逆にメリットとしてとらえ、新しいことにチャレンジしていくこともできるのではないかと考えています。

この2学期、お世話になった多くの方のご協力とご理解に対して、改めて感謝申し上げます。来たる令和7年も、「富原だからこそできる学び」の充実をめざして、家庭・地域と共に子どもたちを伸ばしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



※ 児童集会で1・2年、3・4年は合奏を、5・6年は英語のスピーチを発表しました。どの発表も 日頃の学習の成果がよく表れていました。